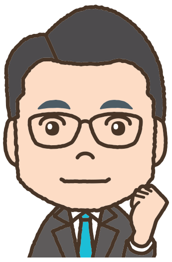
立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan



参議院議員

しば慎一 しんいち

国政報告
2023年1月号 vol.1

立憲民主党参議院比例　第18総支部 発行
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1009号室　TEL：03-6550-1009　URL：https://shiba-s.jp/

みなさまのご支援により国会での活動をスタートしました

ＪＰ労組の組合員、ご家族のみなさま、退職者の会の先輩方、ご支援をいただいております各団体のみなさまにおかれましては、私の政治活動をお支えいただき心より感謝申し上げます。みなさまのご支援により、第26回参議院議員選挙において勝利の二文字をつかみ、参議院議員としての活動をスタートすることができました。難波奨二議員の後継として思いを引継ぎ、「絆を結び、未来をつくる。」の政治信条を胸に、一人ひとりを大切にする社会づくりに全力で取り組んで参ります。

国会では、財政金融委員会、行政監視委員会、東日本大震災復興特別委員会などに所属することとなりました。私にとって初めて本格的な国会となった第210回臨時国会では、財政金融委員会において質疑に立つこともできました。

当臨時国会は、最終日の土曜日まで本会議が開催されるなど、異例づくめの国会となりましたが、わが立憲民主党の粘り強い取り組みにより、旧統一教会の被害者救済法を成立させるなど、野党第一党として大きな成果をあげることができたと思います。

今年は、いよいよ通常国会での論戦に加わることとなります。小沢まさひと議員と共に、働く者・生活者の目線で、みなさまの声、思いを政治の場に届けるべく、全力を尽くしますので、引き続きのご支援をお願い申し上げます。

参議院議員　しば慎一

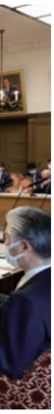
2022年11月1日・17日　参議院・財政金融委員会

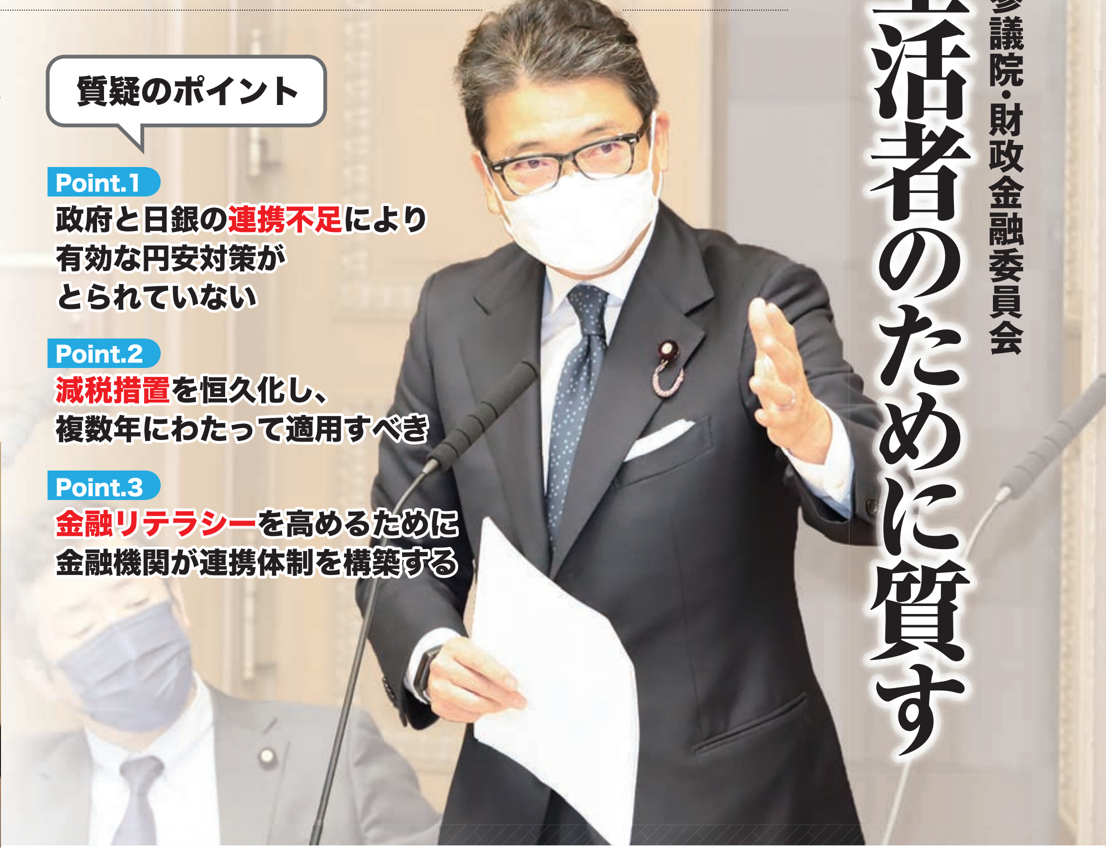
働く者・生活者のために質す

円安は政府と日銀の連携不足が問題

私の所属する財政金融委員会は、国の財政や税のあり方、さらには銀行・証券業などの金融部門における課題を扱う委員会です。11月1日、その財政金融委員会で、国会議員となり初めての質疑に立ちました。

テーマは、国民生活を直撃している物価高とその要因となっている円安についてでした。財務省は円安に歯止めをかけるために為替介入を行なう一方で、日銀総裁は円安を加速させる金融緩和を断固として継続すると明言していました。政府と日銀の連携不足により有効な円安対策がとられていないことを指摘しました。また黒田総裁に対しては、「国民生活の困窮に思いを馳せず現行の金融政策に固執するなら総裁に留まるべきでない」と質しました。残念ながらご回答をいただけませんでしたが、委員会質疑では、国民生活を守るためなら、日銀総裁と直接やり取りができることに、自らの職責に対して改めて身が引き締まる思いがしました。





質疑のポイント

Point.1
政府と日銀の**連携不足**により有効な円安対策がとられていない

Point.2
減税措置を恒久化し、複数年にわたって適用すべき

Point.3
金融リテラシーを高めるために金融機関が連携体制を構築する

賃上げしやすい環境整備を政府は率先して行うべき

11月17日、二度目の委員会質疑では賃上げ税制について取り上げました。物価高が進んでいるにも関わらず賃金が上がらない状況に、組合員をはじめとする多くのみなさまが苦しんでおられると思います。賃金の決定は労使交渉が大前提であることを踏まえ、政治の役割は賃上げがしやすい環境整備を行なうこ

院内の活動

初登院から現在までの活動の軌跡。みなさまの生活を守るため、日々勉強を重ねます。

8月23日　議員会館の事務所にて、徐々に執務を始めました

10月3日　臨時国会開会日。初の本格的な国会を前に、議事堂をバックに意気込みました

10月20日　旧統一教会問題をめぐる国対ヒアリングに参加。被害者からの聞き取りを積み重ねて救済法案成立に結びつけました

部会は毎週水曜日が定
ともに財金部門の勉強
います

9月30日　国会議員となって初めてのポスター撮影。様々な表情、ポーズに挑みました

10月11日　銀行業の課題や今後の展望について金融庁との方々と勉強しました

10月25日　優生保護法問題の全面解決を求める請願を受け付けました

糖労働組合（全糖労）
ウキビ産業に対する支
を政策へとつなげます

院外の活動

地方本部の定期大会やユースネットワークの定期総会、
政治学習会などに参加しました

9月4日　TOLL JAPAN労組 定期中央大会

10月29日　JP労組沖縄地方本部・那覇支部訪問

10月29日　JP労組沖縄地方本部・ユースネットワーク役員セミナー

10月29日　JP労組沖縄地方本部・那覇支部女性フォーラムランチミーティング

11月19日　JP労組福岡連協「YLSAセミナー」

12月3日　JP労組鳥取連協政治学習会

7月28日　JP労組九州地方本部第15回定期地方大会

7月31日　JP労組ユースネットワーク第14回定期総会

8月24日　JP労組東京地方本部第15回定期地方大会

8月29日　沖縄県知事選応援①（小沢雅仁議員と共に）

8月29日　沖縄県知事選応援②（小沢雅仁議員と共に）

9月1日　JP労組東北地方本部第15回定期地方大会

とです。

現在政府は賃上げを行なった企業に対して法人税の減税措置を行なっています。しかし期限つきの措置であるため、基本給を上げることに企業は躊躇してしまう可能性があります。質疑では、２０２３春季生活闘争での労使交渉を後押しするために、この減税措置を恒久化すること、さらには減税効果を複数年にわたって適用することを提案しました。

岸田政権は「資産所得倍増」を掲げ、ＮＩＳＡ等による資産形成を積極的に推奨しています。国民がその利益を享受するためには金融リテラシーが今後必須になってきます。そのためには郵便局を含めた地域に根ざした金融機関が連携体制をとる必要があることも質疑を通じて訴えました。持ち時間を意識しながらの質疑は、まだまだ慣れずにいますが、二回目の方が落ち着いてできたと思います。しかし、内容や更問いなど、もっと勉強が必要なことを痛感しました。これからも支援者のみなさまの声を丁寧に聞きながら、国会で役割を果たしていきたいと思います。

12月12日　臨時国会が閉会したあと夜の議員会館事務所にて。初の本格的な国会論戦を乗り切りました

11月2日　党・財金部
例日、仲間の議員とと
やヒアリングを行ない

12月16日　仲間の議員と川崎外郵出張所・横浜税関を視察。国会閉会後も現場に足を運び見識を深めます

11月10日　全沖縄
のみなさまからサトウ
援の要請。現場の声を

国会見学に来ませんか？

しば慎一事務所では国会見学を随時行なっております。お申込みは、しば慎一webサイトか、お電話にて受け付けています。

ホームページ リニューアルのお知らせ

より分かりやすく情報を発信するために、ホームページをリニューアルしています。
タイムリーな情報をお届けしますので、ぜひチェックして下さい。

https://shiba-s.jp/

Facebook

Instagram

日々の活動や日常をSNSで公開中！

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1009号室
TEL：03-6550-1009 URL：https://shiba-s.jp/